

市立 2 病院における手術室稼働率

2 手術室の稼働率について

■手術室の稼働率について

(1) 算定に用いた算式

日本手術医学会が提示する手術室稼働率算定式

日本手術学会の手術室稼働率の算出方法を基準とし、両病院で比較可能な評価指標とするため、以下のとおり分子・分母を統一して算出することとした。

$$\text{手術室稼働率} = \frac{\text{総手術室使用時間（入室～退室時間）}}{\text{手術室稼働時間（12:30～17:15）} \times \text{手術室数} \times \text{平日日数}}$$

なお、設定した手術室稼働時間以外に手術を実施している場合があるため、次の2パターン算定することとする。

パターン①：設定した手術室稼働時間内のみで算出する。

パターン②：設定した手術室稼働時間外に手術を実施した場合、その手術時間を「総手術室使用時間」および「手術室稼働時間」の双方に加算して算出する。

これにより、通常の稼働時間内における稼働率と、時間外手術を含めた実態に近い稼働率の両面から評価する。

2 手術室の稼働率について

■手術室の稼働率について

(2) 算定結果

R6年度	手術室稼働時間(分) 285分*243日*4部屋	時間 (分)		割合(%)		全身 麻酔	手術 総数
		手術室使用時間 (12:30～17:15)	手術室使用時間 (17:15以降も含む全使用時間)	手術室使用時間 (パターン①)	手術室使用時間 (パターン②)		
南砺市民病院	277,020	56,990	65,804	20.6%	23.0%	260	796
南砺中央病院	277,020	41,759	51,877	15.1%	18.1%	266	313
R7年度	手術室稼働時間(分) 285分*242日*4部屋	時間 (分)		割合(%)		全身 麻酔	手術 総数
		手術室使用時間 (12:30～17:15)	手術室使用時間 (17:15以降も含む全使用時間)	手術室使用時間 (パターン①)	手術室使用時間 (パターン②)		
南砺市民病院	275,880	54,437	58,505	19.7%	20.9%	228	700
南砺中央病院	275,880	40,439	48,284	14.7%	17.0%	273	311

→現在、市立2病院で実施している全ての手術案件を1箇所に集約しても、手術室の容量的にはなんら問題はない。ただし、執刀医、麻酔医、手術室の看護師等の確保が前提となる。